

## 平成 28 年度科研費等の審査に係る総括

平成 28 年度科研費及び平成 27 年度国際共同研究加速基金（帰国発展研究）の日本学術振興会審査担当分の応募受付から審査終了までの総括は以下のとおりである。

### 1 全体のまとめ

#### (1) 審査結果（新規応募・採択状況）の特徴

##### ①特別推進研究

応募件数は 107 件（前年度 106 件）、採択件数は 14 件（同 14 件）、前年度より応募件数はほぼ同様、採択件数は同様であり、採択率も、前年度の 13.2% とほぼ同様の 13.1% となっている。

特別推進研究については、文部科学省と財務省の平成 26 年度予算折衝時に JST 戦略的創造研究推進事業（CREST、さきがけ等）との重複受給を指摘されたことを踏まえ、国の戦略目標に照らし、同事業により助成することが相応しい課題については採択の対象としないこととしており、平成 26 年度に明文化した取扱いに基づき、審査会において詳細な資料を配付するとともに、ヒアリング時には研究内容、研究経費について応募課題との相違点の精査をより慎重に行い採択を行った。

##### ②基盤研究

「基盤研究」全体での新規応募件数は 52,673 件（前年度 51,485 件）、採択件数は 14,934 件（同 14,297 件）であり、前年度より応募・採択件数ともに増加した。

新規応募件数の増加は、平成 22 年度公募から若手研究の受給回数制限を導入した際に平成 25 年度公募までの間設けていた経過措置が廃止された影響によって若手研究者の一部が、基盤研究に移行したことも要因と考えられる。

また、平均採択率は 28.4% で、前年度の 27.8% よりも 0.6% 増加した。また、平成 23 年度に基金化された「基盤研究（C）」の採択率については、前年度の 29.8% とほぼ同様の 29.9% となっている。

##### ③基盤研究（B・C）（審査区分「特設分野研究」）

特設分野研究は、採択予定課題数を「分野ごとに 30 件以内」と設定した上で公募を行った。

基盤研究（B・C）（特設分野研究）全体の新規応募件数は 1,473 件、採択件数は 199 件となり、特設分野ごとの新規応募件数、採択件数は下表のとおりで

あった。

	ネオ・ジェロントロジー	連携探索型数理学	食料循環研究
応募件数	231件 〔 基盤(B) 83件 基盤(C) 148件 〕	151件 〔 基盤(B) 56件 基盤(C) 95件 〕	231件 〔 基盤(B) 98件 基盤(C) 133件 〕
採択件数	22件 〔 基盤(B) 14件 基盤(C) 8件 〕	25件 〔 基盤(B) 11件 基盤(C) 14件 〕	26件 〔 基盤(B) 13件 基盤(C) 13件 〕

	紛争研究	遷移状態制御	構成的システム生物学
応募件数	64件 〔 基盤(B) 24件 基盤(C) 40件 〕	144件 〔 基盤(B) 70件 基盤(C) 74件 〕	267件 〔 基盤(B) 132件 基盤(C) 135件 〕
採択件数	15件 〔 基盤(B) 8件 基盤(C) 7件 〕	26件 〔 基盤(B) 17件 基盤(C) 9件 〕	29件 〔 基盤(B) 18件 基盤(C) 11件 〕

	グローバル・スタディーズ	人工物システムの強化	複雑系疾病論
応募件数	135件 〔 基盤(B) 67件 基盤(C) 68件 〕	59件 〔 基盤(B) 36件 基盤(C) 23件 〕	191件 〔 基盤(B) 83件 基盤(C) 108件 〕
採択件数	24件 〔 基盤(B) 17件 基盤(C) 7件 〕	13件 〔 基盤(B) 10件 基盤(C) 3件 〕	19件 〔 基盤(B) 9件 基盤(C) 10件 〕

#### ④挑戦的萌芽研究

応募件数は17,895件（前年度16,757件）、採択件数は3,613件（同3,952件）であり、前年度より応募は増加し、採択件数は減少した。採択率は前年度の23.6%から低下し、20.2%となっている。

リスクは高いかもしれないがチャレンジングな研究を支援する本研究種目に期待される役割を十分に果たすため、充足率を向上させることが期待される。

#### ⑤若手研究

「若手研究」全体での新規応募件数は20,717件（前年度21,008件）、採択件数は6,139件（同6,160件）であり、前年度より応募・採択件数ともに減少した。平均採択率は前年度の29.3%よりも増加して29.6%となっている。応募件数の減少は、平成22年度公募から設けた若手研究の受給回数制限

による影響で、若手研究者が基盤研究に移行したことが主な要因と考えられる。

## ⑥研究活動スタート支援

本研究種目の応募資格は、A)平成27年9月に公募を行った研究種目の応募締切日の翌日以降に応募資格を得たため、応募できなかった者及びB)応募資格は得ていたが、産前産後の休暇又は育児休業を取得していたため、平成27年9月に公募を行った研究種目に応募できなかった者としている。

応募資格A)の新規応募件数は3,621件(前年度3,710件)、採択件数は899件(同935件)で、応募資格B)の新規応募件数は78件(前年度67件)、採択件数26件(同8件)となった。

上記を合計すると、平成28年度に応募件数は3,699件(前年度3,777件)、採択件数は925件(943件)であり、前年度より応募・採択件数ともに減少し、採択率は前年度と同様の25.0%となった。

## ⑦奨励研究

応募件数は4,083件(前年度3,959件)、採択件数は737件(同709件)であり、前年度より応募・採択件数とも増加しており、採択率は18.1%(同17.9%)となっている。本研究は、大学等の研究機関で行われないような教育的・社会的意義を有する研究を助成し奨励することを目的とするもので、対象分野は、人文学、社会科学及び自然科学の全分野を対象としている。

## ⑧研究成果公開促進費(研究成果公開発表、国際情報発信強化、学術図書、データベース)

「研究成果公開促進費」全体での応募件数は946件(前年度949件)、採択件数は419件(同403件)である。なお、応募件数及び採択件数の内訳は、「研究成果公開発表」の応募件数113件(前年度93件)、採択件数57件(前年度47件)、「国際情報発信強化」の応募件数61件(前年度65件)、採択件数27件(前年度43件)、「学術図書」の応募件数647件(前年度636件)、採択件数283件(前年度245件)、「データベース」の応募件数125件(前年度155件)、採択件数52件(前年度68件)である。

「学術図書」に関しては、専門家による見積書の検証を行い、より適正な配分額を算定した。

## ⑧国際共同研究加速基金(帰国発展研究)

「国際共同研究加速基金(帰国発展研究)」は、平成27年度予算において新たに創設したものであり、平成27年9月に公募を行った。応募件数は45件、採択件数は14件、採択率は31.1%であった。

## (2) 主な制度改善等

### ①特設分野研究の創設

平成26年度公募より、未開のまま残された重要な分野、技術の長足な進歩によって生まれつつある分野、分野横断的な研究から生まれることが期待される分野を

対象として、最新の学術動向等を踏まえ、基盤研究（B・C）に審査区分「特設分野研究」を創設した。平成26年度は、「ネオ・ジェロントロジー」、「連携探索型数理科学」、「食料循環研究」の3分野を設定し、平成27年度は、「紛争研究」、「遷移状態制御」、「構成的システム生物学」の3分野を設定、さらに平成28年度には「グローバル・スタディーズ」、「人工物システムの強化」、「複雑系疾病論」を新たに設定し公募を行った。

## ②国際共同研究加速基金（帰国発展研究）の創設

平成27年度科研費予算において国際共同研究等を推進するために新たに国際共同研究加速基金（国際共同研究強化、国際活動支援班、帰国発展研究）を創設した。このうち、国際共同研究加速基金（帰国発展研究）については、科学研究費委員会において審査を実施した。

国際共同研究加速基金（帰国発展研究）は、海外の研究機関に所属する日本人研究者が、帰国後に日本国内の研究機関に所属した場合に、日本を主たる拠点として行う研究を支援するものである。

## ③基盤研究（A・B）審査区分「海外学術調査」の審査希望分野を一部変更

基盤研究（A・B）審査区分「海外学術調査」の審査希望分野について、学術システム研究センターにおいて検討を行い、文部科学省の科学技術・学術審議会の審議を経て、応募状況を踏まえ、理工系に「環境学A」、生物系に「環境学B」を新たに設け、平成28年度公募に適用した。

## ④奨励研究の専門分野を一部変更

専門分野の見直しを行い、「教科教育学Ⅰ（文科系）」、「教科教育学Ⅱ（理科系）」、「教育工学」、「工学Ⅰ（機械系）」、「薬学Ⅲ」、「薬学Ⅳ」、「基礎医学」、及び「臨床医学」をキーワードにより分割した。

また、「地球惑星科学」を「地球惑星科学・地学」に変更した。

## ⑤若手研究（B）への応募時に複数細目を選定できる仕組み

若手研究（B）に応募する際に、研究計画が新興・融合的で複数の分野での審査を希望する場合、「系・分野・分科・細目表」から2つの細目を選定できる仕組みを導入している。

平成28年度において複数細目を選択した課題は2,858件（前年度2,953件）と若手研究（B）の応募件数の15.0%（前年度15.3%）と前年度から減少しており、採択課題は850件（前年度885件）となった。

なお、採択率は29.7%（同30.0%）であり、若手研究（B）全体の採択率30.1%（同29.9%）に比べ0.4%低い。

応募状況を分析すると、複数細目を選定した研究課題のうち総合系、人文社会系、理工系、生物系の分類では、同一系内で複数細目を選定した研究課題が2,102件（同2,165件）、系を超えて複数細目を選定した研究課題は756件（同788件）となった。

## ⑥研究進捗評価結果を次の審査に活かす仕組み

「特別推進研究」等の大型研究種目については、平成20年度から従来実施していた中間・事後評価を統一して「研究進捗評価」に改め、平成21年度からその評価結果を次の応募の際の研究計画に添付させ、当該応募研究課題と進捗評価を受けた研究課題の関連性を審査の際に活用するなど、次の審査に活かす仕組みを導入し、優れた研究課題を継続して支援できるような審査を行っている。

今回の審査においては、平成26年度及び27年度の評価において「A+」（期待以上の成果が見込まれる）の評価を受けた研究課題の研究代表者のべ15名（前年度13名）のうち、12名（同7名）の研究課題が採択された。また、「A」（期待どおりの成果が見込まれる）の評価を受けた研究課題の研究代表者のべ91名（同87名）のうち、のべ33名（同38名）の研究課題が採択された。審査においては、全般的に優れた課題が多く、厳正に審査した結果、研究進捗評価で良い結果を得た研究課題であっても採択できないという状況となった。

## ⑦研究が予想以上に進展した場合に研究期間終了前に新規課題を応募できる仕組み

研究が予想以上に進展し、当初の到達目標を研究期間終了前に達成したとする研究課題の研究代表者から5件（前年度9件）の新規課題の応募があり、3件が審査会において目標が達成されたと判断されたが、判断された研究代表者の応募研究課題は、「基盤研究（S）」、「基盤研究（B）」、「挑戦的萌芽研究」各1件の全てが不採択となった。

## ⑧研究計画最終年度前年度の応募

平成22年度から「若手研究」を基にした研究計画最終年度前年度の応募を導入しているが、平成28年度においても、若手研究（A）を基に16件（前年度11件）、若手研究（B）を基に15件（同28件）の応募があった。それぞれ7件（同4件）、11件（同14件）が採択され、採択率は43.8%（同36.4%）、73.3%（同50.0%）であった。最終年度前年度の応募が4年以上の研究期間の課題のみを対象としている中で、研究期間が2～4年の若手研究においても一定の応募件数があり、採択件数は全体として平成22年度からほぼ横ばいで推移している。

一方、すでに導入されていた研究種目での応募については、「特別推進研究」を基に4件（同3件）、「基盤研究（S）」を基に21件（同13件）、「基盤研究（A）」を基に68件（同55件）、「基盤研究（B）」を基に96件（同92件）、「基盤研究（C）」を基に80件（同70件）であった。また、採択件数はそれぞれ2件（同0件）、7件（同4件）、21件（同19件）、45件（同32件）、32件（同29件）であった。

合計すると、応募件数は300件（同272件）、採択件数は125件（同102件）となり、採択率は41.7%（同37.5%）であった。全体の採択率26.6%と比較すると、研究計画最終年度前年度の応募の研究課題は非常に高い採択率であったといえる。なお、研究種目別の採択率は、「特別推進研究」は50.0%（2/4）、「基盤研究（S）」は33.3%（7/21）、「基盤研究（A）」は30.9%（21/68）、「基盤研究（B）」は46.9%（45/96）、

「基盤研究（C）」は40.0%（32／80）であった。

研究費が途切れる心配を少なくし、優れた研究課題が安定して研究できることを目指す研究計画最終年度前年度の応募の仕組みが一定の効果を得ていると考える。

### ⑨「若手研究（A・B）」に受給回数制限の導入

「若手研究（A・B）」を通じて受給回数を2回までとする回数制限が平成22年度に導入された。また、平成25年度までは、受給回数が2回以上であっても、いずれかの研究種目を1回受給できる経過措置が設けられていたが、平成26年度公募では経過措置が終了した。

そのため、「若手研究」を2回以上受給した研究代表者は若手研究への応募はできなくなったが、受給回数別の採択率を比較すると、受給回数が0回の研究代表者は「若手研究（A）」が22.4%、「若手研究（B）」が26.4%であるのに対し、受給回数が1回の研究代表者は、「若手研究（A）」が25.8%、「若手研究（B）」が46.7%と高い採択率になっており、特に「若手研究（B）」は約2倍近い採択率であった。実績のある優れた若手研究者の研究課題が採択されているためであるが、一方において、より多くの若手研究者が支援を受ける機会を確保することも重要な課題である。

## (3) 審査に関する改善

### ①特別推進研究

○ 平成24年度に研究費を大幅に減額することが相当であると認める場合には、研究計画の見直しを求めた上で、配分額を決定することとした。

上記を踏まえ、平成25年度審査に際しては「審査・評価第一部会 審査・評価の手引」に、継続応募者にかかる研究計画調書の再提出による大幅な減額について明記し、第一回の各委員会において審査委員へ趣旨の説明を行い審査を行った。さらに、平成26年度審査に際しては、減額の方法について「事前質問事項」も十分活用して効率的に配分額の調整を行ったことが有効であったことから、平成28年度も同様に対応した。

○ 文部科学省と財務省の平成26年度予算折衝時にJST戦略的創造研究推進事業（CREST、さきがけ等）との重複受給を指摘されたことを踏まえ、国の戦略目標に照らし、同事業により助成することが相応しい課題については採択の対象としないこととしており、平成26年度に明文化した取扱いに基づき、審査会において詳細な資料を配付するとともに、ヒアリング時には研究内容、研究経費について応募課題との相違点の精査をより慎重に行い採択を行った。

○ ヒアリング審査において、審査委員が使用するヒアリング審査システムを導入し、評点やコメントをパソコンで入力可能とすることにより審査の効率化を図った。

### ②基盤研究（A・B・C）、挑戦的萌芽研究、若手研究（A・B）

○ 従来は紙媒体で用意していた研究計画調書を、タブレット端末を用いて電子媒体で審査委員に配付することにより、調書閲覧の簡便性を高め、議論の更なる活性化を促した。

- 若手研究（B）への応募時に複数細目を選定できる仕組みについて、「分野を超えた同一系内の複数細目を選択した研究課題」及び「系を超えた複数の細目を選択した研究課題」の第二段審査の改善を図り、分野の視点からではなくより幅広い観点から合議を行うため、分野単位のグループ審査を取り止め、各小委員会全体で合議を実施し、採択課題を決定することとした。

さらに、「系を超えた複数の細目を選択した研究課題」の合議審査を限られた時間内で円滑に進め、また実質的な議論とするために、第2段審査委員に対して、対象の研究計画調書を事前に電子申請システム上で閲覧できるようにした。

### ③研究活動スタート支援

- 平成28年度より、研究種目「研究活動スタート支援」の応募要件B)に関して、採択率改善のため、研究計画調書の「研究略歴」欄に産前産後の休暇又は育児休業の取得についても記入するよう変更するとともに、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」を改正し、産前産後の休暇又は育児休業を取得していたため、文部科学省及び日本学術振興会が前年秋に公募を行った研究種目に応募できなかった者の応募研究課題については、合議審査の際に配慮を行うこととした。

その結果、平成28年度の応募要件B)の採択率は33.3%（26／78）となり、平成27年度（11.9%（8／67））に比べ21.4%増加した。

## (4) その他

### ①「科学研究費助成事業（科研費）の審査について」

- 審査委員と応募者が審査に臨むに当たっての姿勢を示した「科学研究費助成事業（科研費）の審査について」を「審査の手引」及び審査システム画面に表示することにより、ピアレビューによる科研費の審査がより健全に機能するよう改善を図った。

次に、応募書類の受付から審査の状況、審査結果の概要等をまとめる。

## 2. 応募書類の受付

応募書類について、研究種目毎に次のとおり受付を行った。

### (1) 特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究、国際共同研究加速基金（帰国発展研究）

「電子申請システム」を活用して、平成27年11月9日（月）を研究計画調書の提出（送信）期限として受付を行った。

### (2) 研究成果公開促進費（研究成果公開発表、国際情報発信強化、学術図書、データベース）

平成27年11月10日（火）～11月13日（金）を受付期間として、持参及び送付により、応募書類の受付を行った。

### (3) 奨励研究

平成27年12月2日（水）～12月4日（金）を受付期間として、持参及び送付により、応募書類の受付を行った。

### (4) 研究活動スタート支援

「電子申請システム」を活用して、平成28年5月9日（月）を研究計画調書の提出（送信）期限として受付を行った。

## 3. 審査組織

審査は、科学研究費委員会（別紙1）が、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」に基づき、研究種目毎に次の小委員会等において、6,851名（第一段審査委員（書面審査委員）5,693名、第二段審査委員等1,158名）の審査委員により実施した。

なお、6月以降に審査を実施する「研究活動スタート支援」の審査委員228名を加えた審査委員の総数は、7,079名（前年度6,837名）となる。

#### (1) 特別推進研究

審査・評価第一部会に置かれる専門分野毎の3小委員会（審査委員数56名（以下同じ。））及び運営小委員会（8名）

#### (2) 基盤研究（S）

審査・評価第二部会に置かれる専門分野毎の15小委員会（162名）及び運営小委員会（17名）

#### (3) 基盤研究（A・B（「特設分野研究」を除く））、若手研究（A）、国際共同研究加速基金（帰国発展研究）

第一段審査（2,106名）並びに第二段審査として審査第一部会に置かれる専門分野毎の23小委員会（462名）及び運営小委員会（24名）

#### (4) 基盤研究（C）、挑戦的萌芽研究、若手研究（B）（「特設分野研究」を除く）

第一段審査（4,114名）並びに第二段審査として審査第二部会に置かれる専門分野毎の24小委員会（454名）及び運営小委員会（25名）

#### (5) 研究活動スタート支援

審査第三部会に置かれる専門分野毎の8小委員会（232名）及び運営小委員会（9名）

#### (6) 奨励研究

奨励研究部会に置かれる専門分野毎の3小委員会（104名）及び運営小委員会（4名）



- (7) 研究成果公開促進費（研究成果公開発表、国際情報発信強化、学術図書、データベース）  
成果公開部会に置かれる専門分野毎の5小委員会（84名）及び運営小委員会（6名）
- (8) 基盤研究（B・C）「特設分野研究」  
特設分野研究部会におかれる分野毎の9小委員会（70名）

#### 4. 審査方法

研究種目毎に、次の審査方法により審査を実施した。

##### (1) 特別推進研究

個々の研究課題について、国内及び海外の研究機関に所属する審査意見書作成者（各3名）が作成した審査意見書等に基づき、各小委員会の審査委員が個別審査を行い、合議審査によりヒアリング研究課題を選定し、その後のヒアリング審査等により採択研究課題を決定した。

##### (2) 基盤研究（S）

個々の研究課題について、6名が専門的見地から書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査によりヒアリング研究課題を選定し、その後のヒアリング審査等により採択研究課題を決定した。

##### (3) 基盤研究（A・B・C）「一般」、若手研究（A・B）、国際共同研究加速基金（帰国発展研究）

個々の研究課題について、「基盤研究（A・B）」、「若手研究（A）」、「国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」は6名、「基盤研究（C）」及び「若手研究（B）」は4名の審査委員が専門的見地から第一段審査を実施し、その結果を基にして、広い立場から総合的に必要な調整を行うことを主眼とし、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

「若手研究（B）」において、研究計画が新興・融合的で複数の分野での審査を希望した研究課題については、2細目の計4名の審査委員（1細目につき2名の審査委員）が第一段審査を実施し、各複数細目小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

##### (4) 基盤研究（A・B）「海外学術調査」

個々の研究課題について、各小委員会に属する4名の審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

##### (5) 基盤研究（B・C）「特設分野研究」

個々の研究課題について、各小委員会に属する4名の審査委員が研究計画調書（概要版）を用いて書面審査（事前の選考）を実施し、採択候補研究課題の絞り込みを行

った。その後、各小委員会に属する全審査委員が研究計画調書（全体版）を用いて書面審査を行い、最終的に合議審査により採択研究課題を決定した。

#### (6) 挑戦的萌芽研究

個々の研究課題について、4名の審査委員が専門的見地から第一段審査を実施し、各小委員会において、第一段審査において最上位の研究課題に付された相対的な2段階評価の結果を重視しつつ、合議審査により採択研究課題を決定した。

#### (7) 研究活動スタート支援

個々の研究課題について、各小委員会に属する4名の審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

#### (8) 奨励研究

個々の研究課題について、各小委員会に属する2名の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択研究課題を決定した。

#### (9) 研究成果公開促進費（研究成果公開発表、国際情報発信強化、学術図書、データベース）

##### ① 国際情報発信強化

〔国際情報発信強化（A）・オープンアクセス刊行支援〕

個々の課題について、国際情報発信強化小委員会に属する15名（編集長等経験者9名及び刊行業務等担当者6名）の審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、小委員会において合議審査によりヒアリング課題を選定し、その後のヒアリング審査により採択課題を決定した。

〔国際情報発信強化（B）〕

個々の課題について、国際情報発信強化小委員会に属する6名～12名（審査希望分野の編集長等経験者3名（2分野にまたがる場合は6名、3分野にまたがる場合は9名）及び刊行業務担当者3名）の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、小委員会において合議審査により採択課題を決定した。

##### ② 研究成果公開発表、学術図書、データベース

個々の課題について、各小委員会に属する3名の関連審査委員が書面審査を実施し、その結果を基にして、各小委員会において合議審査により採択課題を決定した。

## 5. 審査の経過

各研究種目（現在審査中の研究種目を除く）の審査の経過は次のとおりである。

#### (1) 特別推進研究

平成27年12月11日（金）～平成28年1月14日（木）に審査意見書作成者

(603名)に審査意見書の作成を依頼した。

平成28年1月13日(水)～2月19日(金)に審査・評価第一部会の各小委員会(審査委員数56名)において個別審査を実施した。

平成28年2月23日(火)～3月1日(火)に合議審査を実施し、個別審査の集計結果を踏まえ、ヒアリング研究課題を選定した。

平成28年3月22日(火)～3月30日(水)にヒアリング審査を実施し、採択候補研究課題を選定した。

平成28年4月17日(金)の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (2) 基盤研究(S)

平成27年12月4日(金)～平成28年1月14日(木)に書面審査を実施した。平成28年2月24日(水)～平成28年3月17日(木)に審査・評価第二部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、ヒアリング研究課題を選定した。

平成28年4月12日(火)～5月6日(金)にヒアリング審査を実施し、採択候補研究課題を選定した。

平成28年5月17日(火)の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (3) 基盤研究(A・B・C)「一般」、若手研究(A・B)、国際共同研究加速基金(帰国発展研究)

平成27年12月4日(金)～平成28年1月14日(木)に第一段審査を実施した。

平成28年2月10日(水)～3月9日(水)に審査第一部会及び審査第二部会の各小委員会において合議審査を実施し、第一段審査の結果を踏まえ、採択候補研究課題を決定した。

平成28年3月15日(火)に審査第一部会の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

平成28年3月14日(月)に審査第二部会の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (4) 基盤研究(A・B)「海外学術調査」

平成27年12月4日(金)～平成28年1月14日(木)に書面審査を実施した。

平成28年2月12日(金)に審査第一部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択候補研究課題を決定した。

平成28年3月15日(火)に審査第一部会の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (5) 基盤研究(B・C)「特設分野研究」

応募件数が多数にのぼったため、一課題あたり審査委員4名で合議審査対象課題の選定のための書面審査(事前の選考)を行うこととし、平成28年1月14日(木)

～1月30日（土）に審査分担を決定した。

平成28年2月1日（月）～2月24日（水）に合議審査対象課題の選定のための書面審査（事前の選考）を実施し、合議審査対象課題を選定した。

平成28年4月1日（金）～5月11日（水）に合議審査対象課題について、審査委員全員により書面審査を実施した。

平成28年6月3日（金）～6月24日（金）に特設分野研究部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (6) 挑戦的萌芽研究

平成27年12月4日（金）～平成28年1月14日（木）に第一段審査を実施した。

平成28年2月10日（水）～2月24日（水）に審査第二部会の各小委員会において合議審査を実施し、第一段審査において最上位の研究課題に付された相対的な2段階評価の結果を重視しつつ、採択候補研究課題を決定した。

平成28年3月14日（月）に審査第二部会の運営小委員会において、各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (7) 研究活動スタート支援

平成28年6月2日（木）～7月7日（木）に書面審査を実施した。

平成28年8月1日（月）～8月4日（木）に審査第三部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (8) 奨励研究

平成27年12月22日（火）～平成28年2月1日（月）に書面審査を実施した。

平成28年3月1日（火）～3月3日（木）に奨励研究部会の各小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択研究課題を決定した。

## (9) 研究成果公開促進費（研究成果公开发表、国際情報発信強化、学術図書、データベース）

### ①国際情報発信強化

平成28年1月8日（金）～2月3日（水）に書面審査を実施した。

平成28年2月17日（水）に国際情報発信強化小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、「国際情報発信強化（B）」の採択候補課題を選定し、「国際情報発信強化（A）」、「オープンアクセス刊行支援」のヒアリング課題を選定した。

平成28年3月14日（月）にヒアリング審査を実施し、採択課題を決定した。

### ②研究成果公开发表、学術図書、データベース

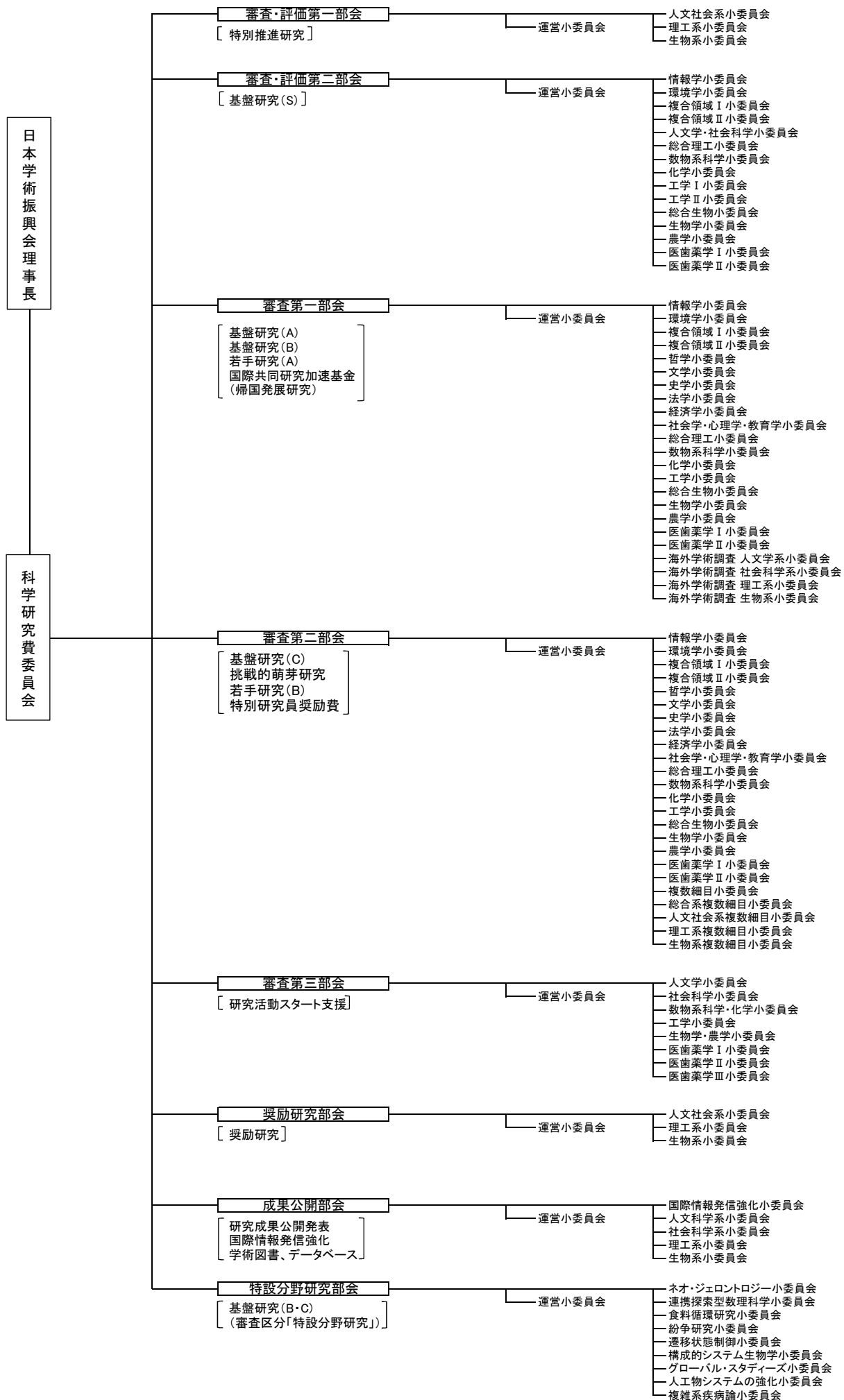
平成27年12月9日（水）～平成28年1月19日（火）に書面審査を実施した。

平成28年2月8日（月）～3月10日（木）に成果公開部会の各小委員会及び運営小委員会において合議審査を実施し、書面審査の結果を踏まえ、採択課題を決定した。

## 6. 応募・採択等の状況

- (1) 平成28年度科研費（補助金分・基金分）の審査結果（研究種目別の応募・採択等の状況）（別紙2）
- (2) 各研究種目の分野別応募・採択等の状況（別紙3）
  - ①特別推進研究
  - ②基盤研究（S）
  - ③基盤研究（A）
  - ④基盤研究（B）
  - ⑤基盤研究（C）
  - ⑥若手研究（A）
  - ⑦若手研究（B）
  - ⑧挑戦的萌芽研究
  - ⑨研究活動スタート支援
  - ⑩奨励研究
  - ⑪研究成果公開促進費（研究成果公開発表、国際情報発信強化、学術図書、データベース）
  - ⑫基盤研究（B・C）（審査区分「特設分野研究」）
  - ⑬国際共同研究加速基金（帰国発展研究）
- (3) 研究機関種別の応募・採択等の状況（別紙4）
- (4) 職種別の応募・採択等の状況（別紙5）
- (5) 男女別の応募・採択等の状況（別紙6）
- (6) 年齢別の応募・採択等の状況（別紙7）
- (7) 研究分野別の応募・採択等の状況（別紙8）

## 科学研究費委員会組織図



## 平成28年度科学研究費助成事業の審査結果

## (1) 新規採択分

平成28年9月現在

研究種目	研究課題数			研究経費 配分額	1課題当たりの配分額	
	応募	採択	採択率		平均	最高
科学研究費	〔 97,092 〕 99,174	〔 26,075 〕 26,362	〔 26.9 〕 26.6	〔 57,135,659 〕 58,716,834 〔 17,509,965 〕	〔 2,191 〕 2,227	〔 180,700 〕 170,700
(1) 特別推進研究	〔 106 〕 107	〔 14 〕 14	〔 13.2 〕 13.1	〔 1,435,200 〕 1,384,200 〔 415,260 〕	〔 102,514 〕 98,871	〔 180,700 〕 170,700
(2) 基盤研究(S)	〔 661 〕 654	〔 87 〕 95	〔 13.2 〕 14.5	〔 3,296,100 〕 3,537,300 〔 1,061,190 〕	〔 37,886 〕 37,235	〔 97,600 〕 75,000
(3) 基盤研究(A)	〔 2,585 〕 2,601	〔 597 〕 634	〔 23.1 〕 24.4	〔 6,870,900 〕 7,299,500 〔 2,189,850 〕	〔 11,509 〕 11,513	〔 29,200 〕 30,700
(4) 基盤研究(B)	〔 11,396 〕 11,369	〔 2,638 〕 2,813	〔 23.1 〕 24.7	〔 13,078,800 〕 14,441,400 〔 4,332,420 〕	〔 4,958 〕 5,134	〔 13,100 〕 12,700
(5) 基盤研究(C)※1	〔 36,843 〕 38,049	〔 10,975 〕 11,392	〔 29.8 〕 29.9	〔 15,003,800 〕 15,166,170 〔 4,549,851 〕	〔 1,367 〕 1,331	〔 3,500 〕 3,500
(6) 挑戦的萌芽研究※1	〔 16,757 〕 17,895	〔 3,952 〕 3,613	〔 23.6 〕 20.2	〔 5,628,100 〕 4,871,440 〔 1,461,432 〕	〔 1,424 〕 1,348	〔 3,100 〕 2,900
(7) 若手研究(A)	〔 1,736 〕 1,721	〔 389 〕 423	〔 22.4 〕 24.6	〔 2,839,800 〕 3,199,200 〔 959,760 〕	〔 7,300 〕 7,563	〔 17,800 〕 18,400
(8) 若手研究(B)※1	〔 19,272 〕 18,996	〔 5,771 〕 5,716	〔 29.9 〕 30.1	〔 7,620,100 〕 7,453,140 〔 2,235,942 〕	〔 1,320 〕 1,304	〔 3,000 〕 3,200
(9) 研究活動スタート支援	〔 3,777 〕 3,699	〔 943 〕 925	〔 25.0 〕 25.0	〔 1,012,900 〕 1,014,200 〔 304,260 〕	〔 1,074 〕 1,096	〔 1,500 〕 1,500
(10) 奨励研究	〔 3,959 〕 4,083	〔 709 〕 737	〔 17.9 〕 18.1	〔 349,959 〕 350,284	〔 494 〕 475	〔 800 〕 900
研究成果公開促進費	〔 949 〕 946	〔 403 〕 419	〔 42.5 〕 44.3	〔 914,100 〕 871,100	〔 2,268 〕 2,079	〔 14,300 〕 17,600
研究成果公开发表	〔 93 〕 113	〔 47 〕 57	〔 50.5 〕 50.4	〔 110,000 〕 121,900	〔 2,340 〕 2,139	〔 9,000 〕 9,000
国際情報発信強化	〔 65 〕 61	〔 43 〕 27	〔 66.2 〕 44.3	〔 187,400 〕 124,100	〔 4,358 〕 4,596	〔 14,300 〕 17,600
学術図書	〔 636 〕 647	〔 245 〕 283	〔 38.5 〕 43.7	〔 395,000 〕 435,400	〔 1,612 〕 1,539	〔 10,200 〕 8,300
データベース	〔 155 〕 125	〔 68 〕 52	〔 43.9 〕 41.6	〔 221,700 〕 189,700	〔 3,260 〕 3,648	〔 10,400 〕 8,700
合計	〔 98,041 〕 100,120	〔 26,478 〕 26,781	〔 27.0 〕 26.7	〔 58,049,759 〕 59,587,934 〔 17,509,965 〕	〔 2,192 〕 2,225	〔 180,700 〕 170,700

(注1) 上段〔 〕内は、前年度を示す。

(注2)〔 〕は、間接経費(外数)。

(注3)「特別研究員奨励費」、基盤研究(B・C)「特設分野研究」「新学術領域研究(研究領域提案型)」は含まない。

なお、基盤研究(B・C)「特設分野研究」の平成28年度新規分の応募・採択状況は、応募数(1,473件)、採択数(199件)、配分額(直接経費 653,900千円、間接経費 196,170千円)であった。

※1 基金種目であるため、「配分額」欄及び「1課題あたりの配分額」欄には、平成28年度の当初計画に対する配分額を計上。

## 平成28年度科学研究費助成事業の審査結果

### (2) 新規採択分＋継続分

平成28年9月現在

研究種目	研究課題数			研究経費	1課題当たりの配分額	
	応募	採択	採択率	配分額	平均	最高
	件	件	%	千円	千円	千円
科学研究費	[ 142,533 ]	[ 71,301 ]	[ 50.0 ]	[ 138,255,499 ]	[ 1,939 ]	[ 211,300 ]
	146,414	73,373	50.1	140,037,404	1,909	170,700
	[ 166 ]	[ 74 ]	[ 44.6 ]	[ 5,646,800 ]	[ 76,308 ]	[ 211,300 ]
	166	73	44.0	5,585,100	76,508	170,700
	[ 994 ]	[ 420 ]	[ 42.3 ]	[ 12,279,500 ]	[ 29,237 ]	[ 97,600 ]
	990	431	43.5	12,407,500	28,788	75,000
	[ 4,232 ]	[ 2,230 ]	[ 52.7 ]	[ 18,672,300 ]	[ 8,373 ]	[ 29,200 ]
	4,214	2,233	53.0	18,613,000	8,335	30,700
	[ 17,471 ]	[ 8,682 ]	[ 49.7 ]	[ 31,150,700 ]	[ 3,588 ]	[ 13,100 ]
	17,701	9,102	51.4	32,475,400	3,568	12,700
	[ 58,329 ]	[ 32,432 ]	[ 55.6 ]	[ 35,975,550 ]	[ 1,109 ]	[ 3,500 ]
60,810	34,121	56.1	37,028,220	1,085	3,500	
[ 21,709 ]	[ 8,904 ]	[ 41.0 ]	[ 10,546,000 ]	[ 1,184 ]	[ 3,100 ]	
23,103	8,821	38.2	9,963,940	1,130	2,900	
[ 2,666 ]	[ 1,315 ]	[ 49.3 ]	[ 6,339,500 ]	[ 4,821 ]	[ 17,800 ]	
2,712	1,407	51.9	6,534,800	4,644	18,400	
[ 28,329 ]	[ 14,814 ]	[ 52.3 ]	[ 15,556,919 ]	[ 1,050 ]	[ 3,000 ]	
28,000	14,709	52.5	15,294,309	1,040	3,200	
[ 4,678 ]	[ 1,721 ]	[ 36.8 ]	[ 1,738,271 ]	[ 1,010 ]	[ 1,500 ]	
4,635	1,739	37.5	1,784,851	1,026	1,500	
[ 3,959 ]	[ 709 ]	[ 17.9 ]	[ 349,959 ]	[ 494 ]	[ 800 ]	
4,083	737	18.1	350,284	475	900	
研究成果公開促進費	[ 1,012 ]	[ 466 ]	[ 46.0 ]	[ 1,293,900 ]	[ 2,777 ]	[ 33,800 ]
	1,024	497	48.5	1,310,300	2,636	37,300
研究成果公開発表	[ 94 ]	[ 48 ]	[ 51.1 ]	[ 118,400 ]	[ 2,467 ]	[ 9,000 ]
	115	59	51.3	135,400	2,295	9,000
国際情報発信強化	[ 96 ]	[ 74 ]	[ 77.1 ]	[ 469,000 ]	[ 6,338 ]	[ 33,800 ]
	106	72	67.9	469,300	6,518	37,300
学術定期刊行物	[ 6 ]	[ 6 ]	[ 100.0 ]	[ 10,000 ]	[ 1,667 ]	[ 4,400 ]
	—	—	—	—	—	—
学術図書	[ 644 ]	[ 253 ]	[ 39.3 ]	[ 413,500 ]	[ 1,634 ]	[ 10,200 ]
	656	292	44.5	450,000	1,541	8,300
データベース	[ 172 ]	[ 85 ]	[ 49.4 ]	[ 283,000 ]	[ 3,329 ]	[ 10,400 ]
	147	74	50.3	255,600	3,454	9,000
合計	[ 143,545 ]	[ 71,767 ]	[ 50.0 ]	[ 139,549,399 ]	[ 1,944 ]	[ 211,300 ]
	147,438	73,870	50.1	141,347,704	1,913	170,700
				[ 41,905,923 ]		

(注1) 上段〔 〕内は、前年度を示す。

(注2) [ ] は、間接経費(外数)。

(注3) ※1は、平成24年度から平成26年度は一部基金化研究種目であったため、「配分額」欄及び「1課題あたりの配分額」欄の平成24年度から平成26年度採択課題は、当初計画に対する配分額を計上。

(注4) ※2は、基金化研究種目であるため、「配分額」欄及び「1課題あたりの配分額」欄には、平成28年度の当初計画に対する配分額を計上。

(注5) 基盤研究(B・C)「特設分野研究」、「特別研究員奨励費」、「新学術領域(研究領域提案型)」は含まない。

なお、基盤研究(B・C)「特設分野研究」の平成28年度新規・継続分の応募・採択状況は、応募数(1,698件)、採択数(424件)、配分額(直接経費 1,185,800千円、間接経費 355,740千円)であった。



## 平成28年度科学研究費助成事業の審査結果

【基金化種目】

平成28年7月現在

研究種目	研究課題数			研究経費	1課題当たりの配分額	
	応募	採択	採択率	配分額	平均	最高
	件	件	%	千円	千円	千円
科学研究費	[ 72,872 ] 74,940	[ 20,698 ] 20,721	[ 28.4 ] 27.7	[ 64,392,800 ] 63,426,690 [ 19,028,007 ]	[ 3,111 ] 3,061	[ 4,500 ] 4,000
(1)基盤研究(C)	[ 36,843 ] 38,049	[ 10,975 ] 11,392	[ 29.8 ] 29.9	[ 37,490,600 ] 38,115,240 [ 11,434,572 ]	[ 3,416 ] 3,346	[ 4,500 ] 4,000
(2)挑戦的萌芽研究	[ 16,757 ] 17,895	[ 3,952 ] 3,613	[ 23.6 ] 20.2	[ 10,806,800 ] 9,465,740 [ 2,839,722 ]	[ 2,735 ] 2,620	[ 3,300 ] 3,200
(3)若手研究(B)	[ 19,272 ] 18,996	[ 5,771 ] 5,716	[ 29.9 ] 30	[ 16,095,400 ] 15,845,710 [ 4,753,713 ]	[ 2,789 ] 2,772	[ 3,600 ] 3,700
合計	[ 72,872 ] 74,940	[ 20,698 ] 20,721	[ 28.4 ] 27.7	[ 64,392,800 ] 63,426,690 [ 19,028,007 ]	[ 3,111 ] 3,061	[ 4,500 ] 4,000

(注1)本資料は基金化研究種目である「基盤研究(C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(B)」について集計したものである。

(注2)上段[ ]内は、前年度を示す。

(注3)[ ]は、間接経費(外数)。

(注4)「配分額」欄及び「1課題当たりの配分額」欄には研究期間全体の配分額を計上している。

(注5)「特設分野研究」は除く。

## (2)各研究種目の分野別応募・採択等の状況

## 【新規採択分】

## ①特別推進研究

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文社会系	12	1	7.1%	8.3%	80,000,000	80,000,000	5.8%	100.0%
数物系科学	36	5	35.7%	13.9%	417,621,000	417,400,000	30.2%	99.9%
化学	12	2	14.3%	16.7%	225,400,000	225,400,000	16.3%	100.0%
工学	27	3	21.4%	11.1%	304,800,000	304,800,000	22.0%	100.0%
生物系	20	3	21.4%	15.0%	389,700,000	356,600,000	25.8%	91.5%
合計	107	14	100%	13.1%	1,417,521,000	1,384,200,000	100%	97.6%

## ②基盤研究(S)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	38	6	6.3%	15.8%	179,150,000	152,500,000	4.3%	85.1%
環境学	25	4	4.2%	16.0%	149,480,000	125,300,000	3.5%	83.8%
複合領域	59	9	9.5%	15.3%	368,726,000	297,200,000	8.4%	80.6%
総合人文社会	2	1	1.1%	50.0%	43,052,000	37,200,000	1.1%	86.4%
人文学	17	2	2.1%	11.8%	41,946,000	33,400,000	0.9%	79.6%
社会科学	36	5	5.3%	13.9%	155,641,000	134,500,000	3.8%	86.4%
総合理工	65	9	9.5%	13.8%	414,118,000	353,100,000	10.0%	85.3%
数物系科学	95	15	15.8%	15.8%	538,236,000	452,100,000	12.8%	84.0%
化学	52	7	7.4%	13.5%	368,100,000	317,800,000	9.0%	86.3%
工学	105	14	14.7%	13.3%	707,508,000	611,000,000	17.3%	86.4%
総合生物	27	4	4.2%	14.8%	213,000,000	179,100,000	5.1%	84.1%
生物学	30	4	4.2%	13.3%	238,560,000	201,200,000	5.7%	84.3%
農学	35	5	5.3%	14.3%	274,302,000	217,500,000	6.1%	79.3%
医歯薬学	68	10	10.5%	14.7%	514,138,000	425,400,000	12.0%	82.7%
合計	654	95	100%	14.5%	4,205,957,000	3,537,300,000	100%	84.1%

## ③基盤研究(A)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	148	38	6.0%	25.7%	549,667,000	396,800,000	5.4%	72.2%
環境学	132	30	4.7%	22.7%	503,522,000	345,300,000	4.7%	68.6%
複合領域	241	61	9.6%	25.3%	997,288,000	696,100,000	9.5%	69.8%
総合人文社会	38	12	1.9%	31.6%	132,095,000	94,600,000	1.3%	71.6%
人文学	136	39	6.2%	28.7%	411,710,000	292,900,000	4.0%	71.1%
社会科学	180	49	7.7%	27.2%	584,373,000	413,800,000	5.7%	70.8%
総合理工	164	38	6.0%	23.2%	734,946,000	511,400,000	7.0%	69.6%
数物系科学	287	70	11.0%	24.4%	1,108,118,000	839,700,000	11.5%	75.8%
化学	140	31	4.9%	22.1%	577,928,000	438,100,000	6.0%	75.8%
工学	498	115	18.1%	23.1%	2,032,369,000	1,495,100,000	20.5%	73.6%
総合生物	71	17	2.7%	23.9%	275,550,000	204,800,000	2.8%	74.3%
生物学	98	21	3.3%	21.4%	379,833,000	268,200,000	3.7%	70.6%
農学	194	47	7.4%	24.2%	812,881,000	543,600,000	7.4%	66.9%
医歯薬学	274	66	10.4%	24.1%	1,021,948,000	759,100,000	10.4%	74.3%
合計	2,601	634	100%	24.4%	10,122,228,000	7,299,500,000	100%	72.1%

※海外学術調査は応募者が応募時に選定する最も関連が深い細目で分類。

## ④基盤研究(B)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	522	142	5.0%	27.2%	909,123,000	628,600,000	4.4%	69.1%
環境学	402	93	3.3%	23.1%	694,440,000	500,300,000	3.5%	72.0%
複合領域	1,146	289	10.3%	25.2%	2,007,023,000	1,438,700,000	10.0%	71.7%
総合人文社会	140	34	1.2%	24.3%	190,058,000	134,200,000	0.9%	70.6%
人文学	642	178	6.3%	27.7%	927,692,000	666,300,000	4.6%	71.8%
社会科学	915	255	9.1%	27.9%	1,422,832,000	980,000,000	6.8%	68.9%
総合理工	429	97	3.4%	22.6%	861,484,000	625,300,000	4.3%	72.6%
数物系科学	705	173	6.2%	24.5%	1,255,780,000	917,000,000	6.3%	73.0%
化学	579	130	4.6%	22.5%	1,184,556,000	841,100,000	5.8%	71.0%
工学	1,830	425	15.1%	23.2%	3,563,714,000	2,531,900,000	17.5%	71.0%
総合生物	320	79	2.8%	24.7%	599,114,000	412,500,000	2.9%	68.9%
生物学	489	123	4.4%	25.2%	878,289,000	628,900,000	4.4%	71.6%
農学	990	232	8.2%	23.4%	1,802,436,000	1,265,200,000	8.8%	70.2%
医歯薬学	2,260	563	20.0%	24.9%	4,036,329,000	2,871,400,000	19.9%	71.1%
合計	11,369	2,813	100%	24.7%	20,332,870,000	14,441,400,000	100%	71.0%

※海外学術調査は応募者が応募時に選定する最も関連が深い細目で分類。

※審査区分「特設分野研究」を除く

## ⑤基盤研究(C)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	1,498	447	3.9%	29.8%	802,478,000	565,700,000	3.7%	70.5%
環境学	538	155	1.4%	28.8%	310,934,000	231,500,000	1.5%	74.5%
複合領域	3,924	1,171	10.3%	29.8%	2,265,698,000	1,632,100,000	10.8%	72.0%
総合人文社会	390	125	1.1%	32.1%	187,037,000	132,500,000	0.9%	70.8%
人文学	3,214	1,074	9.4%	33.4%	1,549,915,000	1,083,200,000	7.1%	69.9%
社会科学	4,670	1,528	13.4%	32.7%	2,254,722,000	1,572,600,000	10.4%	69.7%
総合理工	513	146	1.3%	28.5%	337,874,000	253,200,000	1.7%	74.9%
数物系科学	1,776	537	4.7%	30.2%	927,032,000	656,400,000	4.3%	70.8%
化学	990	279	2.4%	28.2%	637,707,000	482,000,000	3.2%	75.6%
工学	3,147	909	8.0%	28.9%	1,983,808,000	1,467,200,000	9.7%	74.0%
総合生物	786	221	1.9%	28.1%	422,606,000	321,600,000	2.1%	76.1%
生物学	940	263	2.3%	28.0%	525,856,000	401,400,000	2.6%	76.3%
農学	1,810	517	4.5%	28.6%	1,036,313,000	775,700,000	5.1%	74.9%
医歯薬学	13,776	3,996	35.1%	29.0%	7,653,674,000	5,563,770,000	36.7%	72.7%
時限付き分科細目	77	24	0.2%	31.2%	38,599,000	27,300,000	0.2%	70.7%
合計	38,049	11,392	100%	29.9%	20,934,253,000	15,166,170,000	100%	72.4%

※審査区分「特設分野研究」を除く

## ⑥若手研究(A)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	109	30	7.1%	27.5%	272,286,000	175,800,000	5.5%	64.6%
環境学	56	14	3.3%	25.0%	158,508,000	102,700,000	3.2%	64.8%
複合領域	142	33	7.8%	23.2%	387,139,000	269,300,000	8.4%	69.6%
総合人文社会	5	3	0.7%	60.0%	11,700,000	8,900,000	0.3%	76.1%
人文学	29	15	3.5%	51.7%	46,438,000	33,900,000	1.1%	73.0%
社会科学	53	13	3.1%	24.5%	81,131,000	61,600,000	1.9%	75.9%
総合理工	146	32	7.6%	21.9%	442,965,000	307,800,000	9.6%	69.5%
数物系科学	144	33	7.8%	22.9%	439,163,000	282,800,000	8.8%	64.4%
化学	146	33	7.8%	22.6%	422,369,000	296,000,000	9.3%	70.1%
工学	341	82	19.4%	24.0%	956,681,000	651,400,000	20.4%	68.1%
総合生物	70	18	4.3%	25.7%	164,444,000	121,800,000	3.8%	74.1%
生物学	99	23	5.4%	23.2%	305,538,000	199,200,000	6.2%	65.2%
農学	127	31	7.3%	24.4%	380,708,000	246,300,000	7.7%	64.7%
医歯薬学	254	63	14.9%	24.8%	661,335,000	441,700,000	13.8%	66.8%
合計	1,721	423	100%	24.6%	4,730,405,000	3,199,200,000	100%	67.6%

## ⑦若手研究(B)

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	740.0	215.5	3.8%	29.1%	437,044,500	267,700,000	3.6%	61.3%
環境学	290.0	87.5	1.5%	30.2%	189,934,000	118,350,000	1.6%	62.3%
複合領域	1,756.5	535.0	9.4%	30.5%	1,185,447,000	720,150,000	9.7%	60.7%
総合人文社会	135.0	42.0	0.7%	31.1%	56,667,000	34,700,000	0.5%	61.2%
人文学	1,021.0	346.5	6.1%	33.9%	482,838,500	296,150,000	4.0%	61.3%
社会科学	1,845.5	611.0	10.7%	33.1%	898,883,000	546,100,000	7.3%	60.8%
総合理工	339.5	96.0	1.7%	28.3%	259,379,000	169,400,000	2.3%	65.3%
数物系科学	1,054.5	317.0	5.5%	30.1%	610,313,500	381,900,000	5.1%	62.6%
化学	573.5	161.0	2.8%	28.1%	433,867,500	281,500,000	3.8%	64.9%
工学	1,579.0	453.5	7.9%	28.7%	1,123,474,000	720,950,000	9.7%	64.2%
総合生物	585.5	166.5	2.9%	28.4%	398,490,000	251,450,000	3.4%	63.1%
生物学	672.5	184.5	3.2%	27.4%	434,498,000	283,400,000	3.8%	65.2%
農学	873.0	250.0	4.4%	28.6%	552,778,000	354,600,000	4.8%	64.1%
医歯薬学	7,530.5	2,250.0	39.4%	29.9%	4,979,568,000	3,026,790,000	40.6%	60.8%
合計	18,996	5,716	100%	30.1%	12,043,182,000	7,453,140,000	100%	61.9%

## ⑧挑戦の萌芽研究

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	889	182	5.0%	20.5%	413,040,000	218,400,000	4.5%	52.9%
環境学	473	93	2.6%	19.7%	239,264,000	137,100,000	2.8%	57.3%
複合領域	2,223	453	12.5%	20.4%	1,061,756,000	576,900,000	11.8%	54.3%
総合人文社会	133	28	0.8%	21.1%	47,966,000	25,500,000	0.5%	53.2%
人文学	724	164	4.5%	22.7%	278,183,000	144,300,000	3.0%	51.9%
社会科学	1,330	296	8.2%	22.3%	545,586,000	277,700,000	5.7%	50.9%
総合理工	691	134	3.7%	19.4%	368,186,000	211,000,000	4.3%	57.3%
数物系科学	913	183	5.1%	20.0%	462,045,000	253,400,000	5.2%	54.8%
化学	953	184	5.1%	19.3%	514,428,000	296,400,000	6.1%	57.6%
工学	2,268	444	12.3%	19.6%	1,241,678,000	703,800,000	14.4%	56.7%
総合生物	579	112	3.1%	19.3%	318,333,000	182,900,000	3.8%	57.5%
生物学	838	161	4.5%	19.2%	424,357,000	243,700,000	5.0%	57.4%
農学	1,390	271	7.5%	19.5%	683,833,000	390,600,000	8.0%	57.1%
医歯薬学	4,491	908	25.1%	20.2%	2,246,605,000	1,209,740,000	24.8%	53.8%
合計	17,895	3,613	100%	20.2%	8,845,260,000	4,871,440,000	100%	55.1%

⑨ 研究活動スタート支援

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
情報学	147	32	3.5%	21.8%	46,681,000	37,800,000	3.7%	81.0%
環境学	33	6	0.6%	18.2%	8,950,000	7,200,000	0.7%	80.4%
複合領域	285	69	7.5%	24.2%	97,045,000	78,000,000	7.7%	80.4%
総合人文社会	35	8	0.9%	22.9%	10,444,000	8,200,000	0.8%	78.5%
人文学	312	89	9.6%	28.5%	109,620,000	85,000,000	8.4%	77.5%
社会科学	498	131	14.2%	26.3%	159,899,000	127,900,000	12.6%	80.0%
総合理工	54	17	1.8%	31.5%	25,412,000	20,400,000	2.0%	80.3%
数物系科学	186	48	5.2%	25.8%	64,105,000	52,800,000	5.2%	82.4%
化学	100	25	2.7%	25.0%	37,135,000	29,800,000	2.9%	80.2%
工学	296	71	7.7%	24.0%	101,875,000	82,400,000	8.1%	80.9%
総合生物	88	22	2.4%	25.0%	32,780,000	26,400,000	2.6%	80.5%
生物学	114	27	2.9%	23.7%	39,520,000	32,100,000	3.2%	81.2%
農学	150	37	4.0%	24.7%	55,158,000	44,400,000	4.4%	80.5%
医歯薬学	1,401	343	37.1%	24.5%	494,561,000	381,800,000	37.6%	77.2%
合計	3,699	925	100.0%	25.0%	1,283,185,000	1,014,200,000	100.0%	79.0%

⑩ 奨励研究

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文社会系	1,536	288	39.1%	18.8%	226,093,912	127,309,912	36.3%	56.3%
理工系	824	147	19.9%	17.8%	124,721,000	71,150,000	20.3%	57.0%
生物系	1,723	302	41.0%	17.5%	265,703,618	151,823,618	43.3%	57.1%
合計	4,083	737	100%	18.1%	616,518,530	350,283,530	100%	56.8%

⑪ 研究成果公開促進費

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文・社会系(※1)	23	9	2.1%	39.1%	37,139,000	36,900,000	4.2%	99.4%
人文科学系(※2)	354	150	35.8%	42.4%	342,028,000	275,300,000	31.6%	80.5%
社会科学系(※2)	285	128	30.5%	44.9%	255,054,000	195,000,000	22.4%	76.5%
理工系	89	48	11.5%	53.9%	156,027,000	129,300,000	14.8%	82.9%
生物系	132	59	14.1%	44.7%	218,091,000	173,000,000	19.9%	79.3%
広領域	63	25	6.0%	39.7%	76,889,000	61,600,000	7.1%	80.1%
合計	946	419	100%	44.3%	1,085,228,000	871,100,000	100%	80.3%

※1「国際情報発信強化」のみ

※2「研究成果公開発表」、「学術図書」、「データベース」の合計

うち「研究成果公開発表」

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文科学系	11	7	12.3%	63.6%	8,125,000	7,500,000	6.2%	92.3%
社会科学系	12	3	5.3%	25.0%	5,670,000	4,900,000	4.0%	86.4%
理工系	44	25	43.9%	56.8%	68,920,000	61,200,000	50.2%	88.8%
生物系	46	22	38.6%	47.8%	54,359,000	48,300,000	39.6%	88.9%
合計	113	57	100%	50.4%	137,074,000	121,900,000	100%	88.9%

うち「国際情報発信強化」

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文・社会系	23	9	33.3%	39.1%	37,139,000	36,900,000	29.7%	99.4%
理工系	7	3	11.1%	42.9%	28,578,000	26,600,000	21.4%	93.1%
生物系	25	14	51.9%	56.0%	62,178,000	56,900,000	45.9%	91.5%
広領域	6	1	3.7%	16.7%	3,845,000	3,700,000	3.0%	96.2%
合計	61	27	100%	44.3%	131,740,000	124,100,000	100%	94.2%

うち「学術図書」

区分	応募件数	採択件数	採択件数の全体比	採択率	採択課題の応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の全体比	充足率
人文科学系	307	129	45.6%	42.0%	254,913,000	215,900,000	49.6%	84.7%
社会科学系	257	116	41.0%	45.1%	183,519,000	146,800,000	33.7%	80.0%
理工系	23	12	4.2%	52.2%	23,118,000	19,100,000	4.4%	82.6%
生物系	16	7	2.5%	43.8%	12,838,000	10,500,000	2.4%	81.8%

広領域	44	19	6.7%	43.2%	51,791,000	43,100,000	9.9%	83.2%
合 計	647	283	100%	43.7%	526,179,000	435,400,000	100%	82.7%

うち「データベース」

区 分	応募件数	採択件数	採択件数の 全体比	採択率	採択課題の 応募研究経費(円)	配分額(円)	配分額の 全体比	充足率
人文科学系	36	14	26.9%	38.9%	78,990,000	51,900,000	27.4%	65.7%
社会科学系	16	9	17.3%	56.3%	65,865,000	43,300,000	22.8%	65.7%
理工系	15	8	15.4%	53.3%	35,411,000	22,400,000	11.8%	63.3%
生物系	45	16	30.8%	35.6%	88,716,000	57,300,000	30.2%	64.6%
広領域	13	5	9.6%	38.5%	21,253,000	14,800,000	7.8%	69.6%
合 計	125	52	100%	41.6%	290,235,000	189,700,000	100%	65.4%

⑫基盤研究(B・C)(特設分野研究)

区 分	応募件数	採択件数	採択率	採択課題の 応募研究経費(円)	配分額(円)
ネオ・ジェロントロジー	231	22	9.5%	94,779,000	67,800,000
連携探索型数理科学	151	25	16.6%	90,635,000	64,200,000
食料循環研究	231	26	11.3%	136,617,000	97,400,000
紛争研究	64	15	23.4%	44,704,000	31,800,000
遷移状態制御	144	26	18.1%	160,065,000	114,300,000
構成的システム生物学	267	29	10.9%	138,359,000	98,700,000
グローバル・スタディーズ	135	24	17.8%	97,876,000	69,800,000
人工物システムの強化	59	13	22.0%	70,962,000	50,400,000
複雑系疾病論	191	19	9.9%	83,088,000	59,500,000
合 計	1,473	199	13.5%	917,085,000	653,900,000

⑬国際共同研究加速基金(帰国発展研究)

	応募件数	採択件数	採択率	採択課題の 応募研究経費(円)	配分額(円)	充足率
国際共同研究加速基金(帰国発展研究)	45	14	31.1%	326,386,000	286,300,000	87.7%

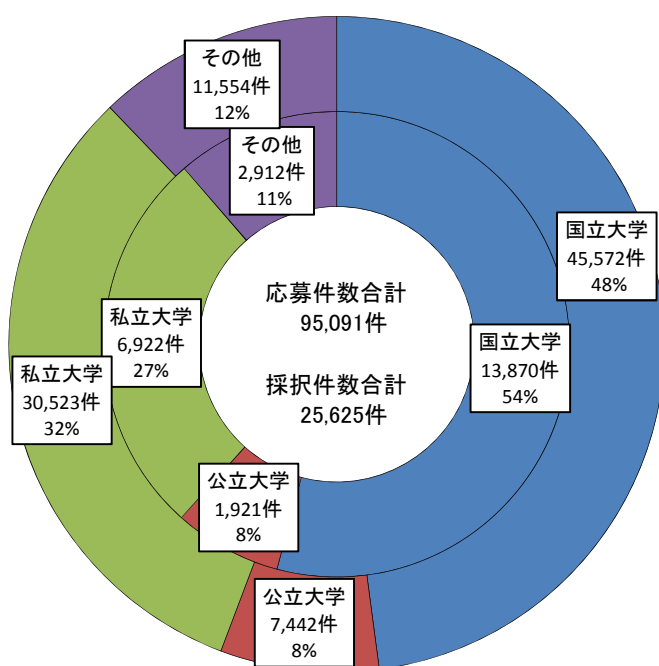
## (3) 研究機関種別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)		
				直接経費	間接経費	合計
国立大学	45,572	13,870	30.4%	36,418,850	10,925,655	47,344,505
公立大学	7,442	1,921	25.8%	3,462,000	1,038,600	4,500,600
私立大学	30,523	6,922	22.7%	11,347,900	3,404,370	14,752,270
その他	11,554	2,912	25.2%	7,137,800	2,141,340	9,279,140
短期大学、 高等専門学校	3,345	452	13.5%	677,000	2,031,000	2,708,000
大学共同利用機関法人	1,015	335	33.0%	1,355,800	406,740	1,762,540
国公立試験研究機関	1,131	332	29.4%	558,100	167,430	725,530
特殊法人、 独立行政法人等	5,135	1,542	30.0%	3,986,300	1,195,890	5,182,190
一般社団法人、 一般財団法人	786	221	28.1%	461,600	138,480	600,080
国際連合大学研究機関	1	1	100.0%	1,300	390	1,690
企業等の研究所	141	29	20.6%	97,700	29,310	127,010
合計	95,091	25,625	26.9%	58,366,550	17,509,965	75,876,515

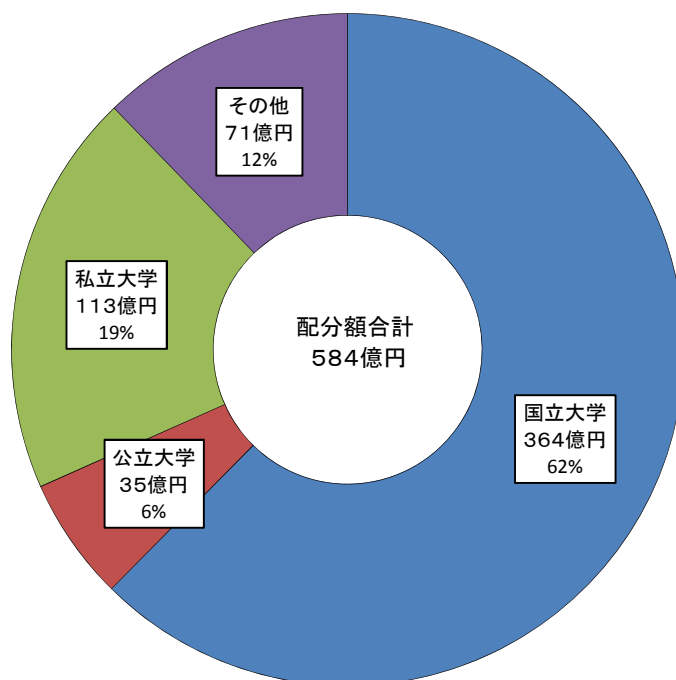
※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」(「特設分野研究」を除く)、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」、「研究活動スタート支援」

## 応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



## 配分額



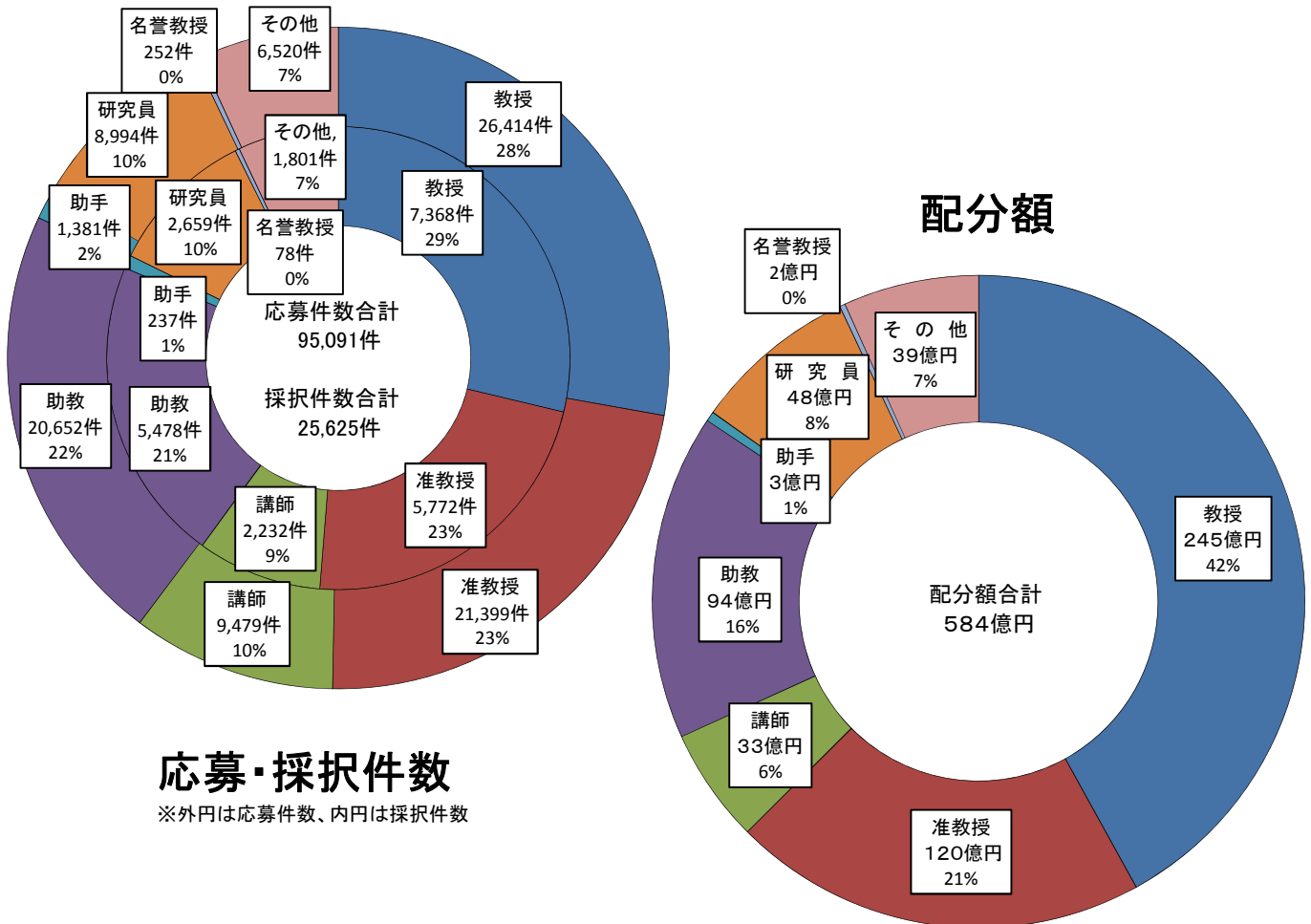
※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。



(4)職種別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
教授	26,414	7,368	27.9%	24,497,400
准教授	21,399	5,772	27.0%	11,999,800
講師	9,479	2,232	23.5%	3,313,500
助教	20,652	5,478	26.5%	9,436,750
助手	1,381	237	17.2%	277,800
研究員	8,994	2,659	29.6%	4,760,700
名誉教授	252	78	31.0%	162,000
その他	6,520	1,801	27.6%	3,918,600
合計	95,091	25,625	26.9%	58,366,550

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「特設分野研究」を除く、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」、「研究活動スタート支援」

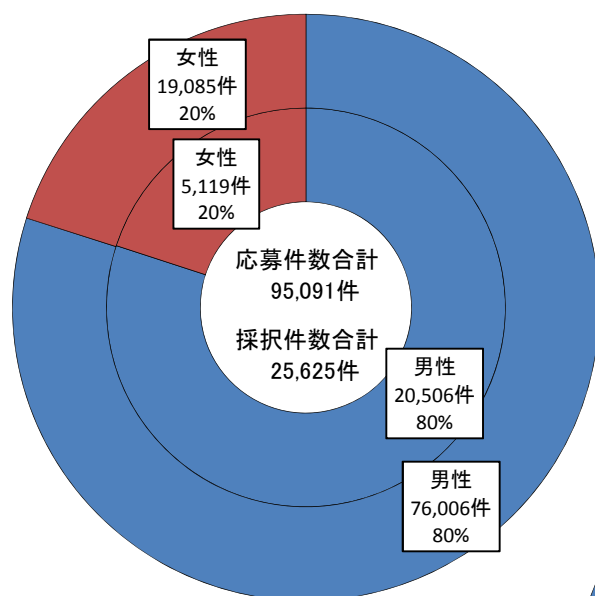


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

## (5) 男女別の応募・採択等の状況

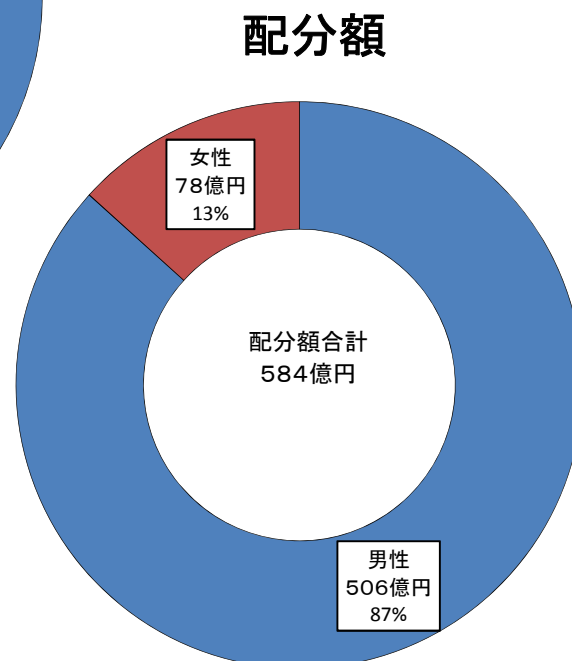
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
男性	76,006	20,506	27.0%	50,609,250
女性	19,085	5,119	26.8%	7,757,300
合計	95,091	25,625	26.9%	58,366,550

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「特設分野研究」を除く、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」、「研究活動スタート支援」



## 応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



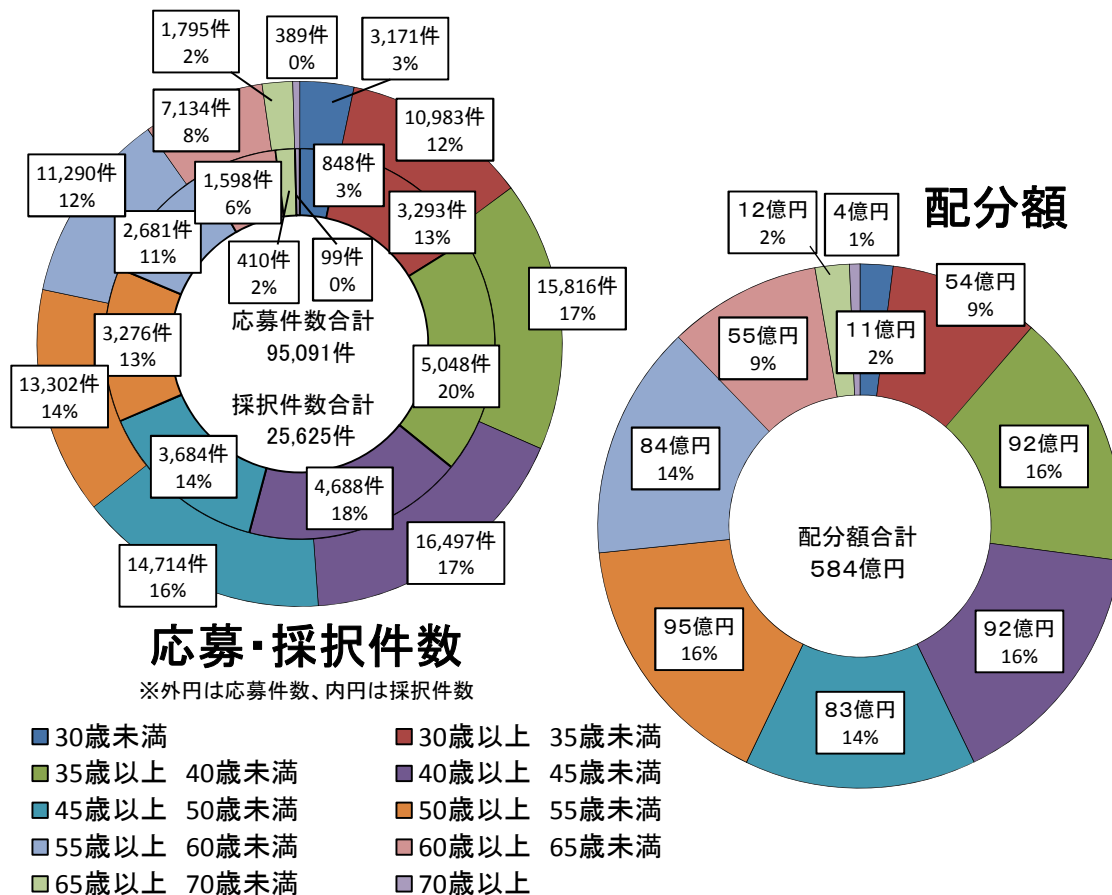
## 配分額

※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

(6)年齢別の応募・採択等の状況

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)
30歳未満	3,171	848	26.7%	1,181,200
30歳以上 35歳未満	10,983	3,293	30.0%	5,434,040
35歳以上 40歳未満	15,816	5,048	31.9%	9,205,740
40歳以上 45歳未満	16,497	4,688	28.4%	9,182,370
45歳以上 50歳未満	14,714	3,684	25.0%	8,345,000
50歳以上 55歳未満	13,302	3,276	24.6%	9,477,700
55歳以上 60歳未満	11,290	2,681	23.7%	8,432,800
60歳以上 65歳未満	7,134	1,598	22.4%	5,496,700
65歳以上 70歳未満	1,795	410	22.8%	1,238,800
70歳以上	389	99	25.4%	372,200
合計	95,091	25,625	26.9%	58,366,550

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「特設分野研究」を除く、「挑戦の萌芽研究」、「若手研究(A・B)」、「研究活動スタート支援」

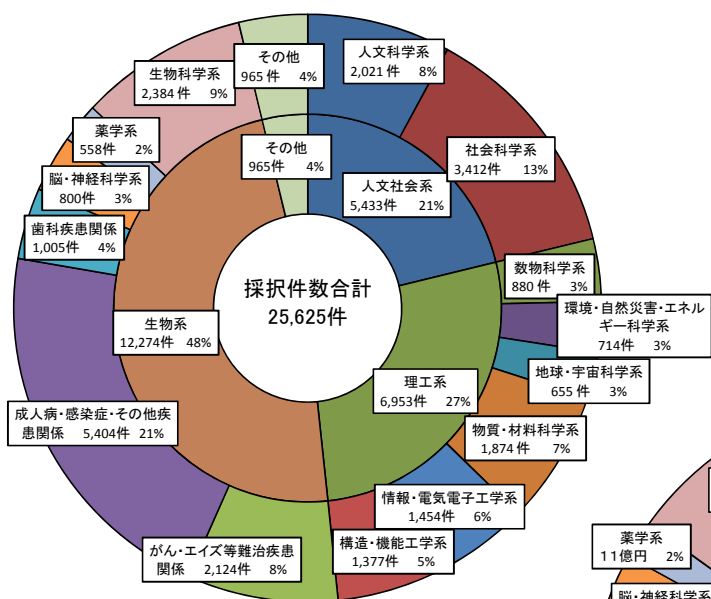


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

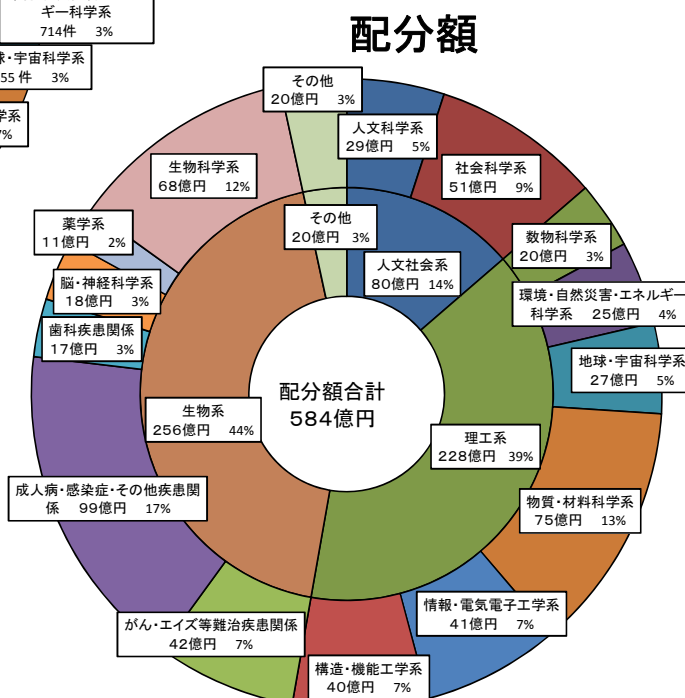
(7) 研究分野別の応募・採択等の状況

分野名		応募件数		採択件数		配分額(千円)	
人文社会系	人文学系	6,494	17,881	2,021	5,433	2,916,350	7,975,700
	社会科学系	11,387		3,412		5,059,350	
理工系	数物科学系	3,174	27,558	880	6,953	2,009,100	22,826,050
	環境・自然災害・エネルギー科学系	2,898		714		2,486,650	
	地球・宇宙科学系	2,624		655		2,703,200	
	物質・材料科学系	7,891		1,874		7,453,100	
	情報・電気電子工学系	5,622		1,454		4,126,750	
	構造・機能工学系	5,350		1,377		4,047,250	
生物系	がん・エイズ等難治疾患関係	7,865	46,109	2,124	12,274	4,208,700	25,583,250
	成人病・感染症・その他疾患関係	19,795		5,404		9,873,580	
	歯科疾患関係	3,716		1,005		1,736,300	
	脳・神経科学系	2,999		800		1,820,320	
	薬学系	2,118		558		1,124,600	
	生物科学系	9,616		2,384		6,819,750	
その他		3,545	3,545	965	965	1,981,550	1,981,550
合計		95,091	95,091	25,625	25,625	58,366,550	58,366,550

※対象:「特別推進研究」、「基盤研究(S・A・B・C)」、「特設分野研究」を除く、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(A・B)」、「研究活動スタート支援」



採択件数



配分額

※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。